

平成25年度予算見積調書

課室名：道路街路課
 担当名：総務・団体担当
 内線：5064

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B10	社会資本整備総合交付金（改築）事業費		一般会計	土木費	道路橋りょう費	道路新設改良費	社会資本整備総合交付金（改築）事業費	
事業期間	昭和23年度～	根拠法令			戦略項目	05 大規模災害への備え		
					分野施策	030301 埼玉の活力を高める道路整備		
1 事業の概要 安全で円滑な道路交通の実現を図るため、現道拡幅やバイパス整備を行い、道路ネットワークの構築を図る。			5 事業説明					
(1) 地域活力基盤創造事業 3,098,000千円 (2) 地域自立・活性化事業 1,485,000千円 (3) 全国防災事業 639,000千円 (4) 地域住宅事業 646,000千円			(1) 事業内容 高速道路を軸とした幹線道路網を整備するため、基幹となる道路や地域の生活を支える身近な道路等について、社会資本整備総合交付金を活用して、バイパス整備や現道拡幅等を実施する。					
2 事業主体及び負担区分 (国1/2, 県1/2) (国5.5/10, 県4.5/10) (国4.5/10, 県5.5/10)			ア 地域活力基盤創造事業 県管理道路のうち、直轄関連や大規模構造物を有する道路の整備を実施する。					
3 地方財政措置の状況 公共事業等債 充当率90%（通常分50% 財対分40%） 交付税措置 財対分50% 緊急防災減災事業債 充当率100%			イ 地域自立・活性化事業 広域的な地域の活性化を図るため必要な道路の整備を行う。					
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 (1) 事業に係る人件費 361,950千円(38.1人) (2) 組織の新設、改廃及び増員 なし			ウ 全国防災事業 県管理道路にある橋梁等について、架け換え等の震災対策を実施する。					
			エ 地域住宅事業 地域における住宅整備に必要な道路の整備を実施する。					
			(2) 事業計画 国道407号（東松山市）外41箇所					
			(3) 事業効果 広域的な幹線道路ネットワークを整備することにより、地域の交流や経済活動を支え、均衡ある県土の発展に寄与する。					
			(4) その他 負担対象：東松山桶川線ほか 対象経費：東松山桶川線と一般国道468号首都圏中央連絡道路との重複区間の整備に関する経費 負担率：鉄道交差部1/3 取付道路部1/5～1 相手方：鉄道交差部 東日本旅客鉄道株式会社 取付道路部 国土交通省 工期：H20年度～H27年度					
予算額		財源内訳					一般財源	前年との対比
決定額	5,868,000	国庫支出金	諸収入	県債			3,650	△431,000
前年額	6,299,000	2,762,350	350,000	2,752,000			11,850	
		3,063,150	172,000	3,052,000				